

令和7年度 群馬県立あさひ特別支援学校 グランドデザイン

《学校教育目標》 個々の実態を踏まえ、主体的に自己の力を発揮してよりよく生きる力を培う

《目指す学校像》 児童生徒が安心・安全な環境のもと笑顔で学べる学校
 児童生徒の豊かな人間性を育み、感動のある学校
 児童生徒の人権を尊重し、一人一人を大切にしたい学校
 児童生徒、保護者、地域に信頼され、開かれた学校

目指す児童生徒像『感じたことや考えたことを表現できる子』

《小学部》

- 元気に学校生活を送れる児童
- 自分から学習する児童
- 友達や身近な人と楽しくかかわれる児童

《中学部》

- 心身ともに健康に過ごせる生徒
- 意欲的に学習する生徒
- 自ら人とかかわり、活動することを楽しめる生徒

《高等部》

- 心身ともに健康に生活しようとする生徒
- 主体的に学習し、自分の力を発揮する生徒
- 周りの人とのかかわりを大切にし、自分の生活をよりよくしようとする生徒

重点目標及び取組

安心・安全で健康的な学校生活を確保する	一人一人の実態に応じた指導の充実を図る	自立と社会参加に向けたキャリア教育・進路指導充実を図る	指導力・専門性の向上に努め地域のセンター的機能を果たす	働きやすい職場づくりと服務規律の確保に努める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理体制・危機意識の強化と予測予防に努め、迅速に対処する（ＳＢの運行、医ケアの実施、災害時の対応、施設設備の管理等） ・ 避難訓練、緊急事態訓練による職員一人一人の緊急時における適切な対応力の体得、維持、向上を図る ・ ヒヤリハットの共有による再発防止の徹底に努める ・ 安全な給食提供を行うとともに、食育の推進を図る ・ いじめ防止及び生徒指導における組織的な対応を行う ・ 家庭や関係機関との連携を密にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラム・マネジメントを基盤にした教育課程の検討と編成を行う ・ アセスメントに基づいた目標設定・指導を行う ・ 年間指導計画、個別の指導計画等に基づいた系統的な指導を行う ・ 個別の指導計画との関連を明確にし、個別最適な学びと協働的な学びの充実を図る ・ 主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善に努める ・ 大学等からの専門家の活用による授業改善を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別の教育支援計画の活用により保護者や関係機関との連携を密にする ・ キャリア教育の充実と情報発信に努める ・ 交流及び共同学習を計画的・組織的に実施することで児童生徒の社会性を段階的に育成する ・ スポーツ活動や文化芸術活動への参加により、児童生徒が生涯学習への意識をもてるようにする ・ eスポーツへの理解や関心を高める教育の推進を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観点別評価を意識した授業づくりをテーマに校内研修に取り組み、表現力を高める指導方法を検討する ・ ICTを活用した指導を推進する ・ 専門アドバイザーによる支援方法に関する校内相談体制を整える ・ 外部専門家を活用した研修の実施とデータベース化による自己研修を促進する ・ 専門アドバイザーの巡回相談等により、肢体不自由教育に関する専門性を生かし、積極的に地域の要請に応え、情報提供や助言を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各分学業務内容の見直し・マニュアル化・スケジュール化を進める ・ ワークライフバランスの構築を勤める ・ 確認・連絡・報告の徹底により風通し良く、組織的で迅速な対応を行う ・ 学級、フロア、班、学部を超えてチームとして指導・支援にあたる協力体制をつくる（全員がすべての児童生徒の担任という意識） ・ 個人情報の適正な管理を徹底する ・ 一人一人が服務規律の確保に努める

